

I LOCK IT

<http://www.ilockit.bike/>



セミナープロジェクトから始まったアイデアが期待されるスタートアップへ。ブランデンブルク州の機械工学者クリスティアン・アルヌートさん（32）とマルクス・ヴァイントラウトさん（33）はインテリジェント自転車ロックを市場に出そうと試みている。

まだプロトタイプしか存在しなかった頃、既に 1500 個の注文があった I LOCK IT。クラウドファンディングで集まった資金は 17 万ユーロにも達する。「安全性と使いやすさを一つにしたかった。」とクリスティアン・アルヌートさんは言う。ターゲットは市内で自転車を毎日使う人々で、自転車を駐輪する回数の多い層だ。

彼らによって開発された自転車ロックはサドルの下のフレームに取り付けられ、スマートフォンの Bluetooth 経由で所有者が近づくとフルオートでロックが外れる仕組みになっている。スマートフォンを持たないユーザーでも、ハンドレージャーを使用することができる。

仮に第三者が自転車を動かそうとすれば、アラームが発動する。また、GPS 機能で自転車の所在地を知ることができる。専用アプリもあり、所有者は友人や知人とロックの情報をシェアすることも可能だ。

SHIMANO / ベルリンの自転車事情

2016年の夏に会社を設立。2017年の春よりI LOCK ITが119ユーロで販売スタート予定。ファウンダーはeバイクの太いタイヤやマウンテンバイクに合わせた改良も行いたい意向だ。

Cargobike

<http://www.christianiabikes.de/>



ドイツ人ファミリーに人気のある自転車。小さな子供を2～3人乗せられる便利な自転車。価格帯は1500～3000ユーロ。Eペダル装備のタイプだと3000～5000ユーロにもなる。他社ブランドの同タイプも街で良く見かける。この価格帯の自転車でも置き場所さえ確保できれば、生活必需品として購入している家庭も多いのではないかな。

主なメーカー：Christina Bikes, Nihola, Babboe, Winther Bikes（3輪クラシックタイプ）；Butchers&Bicycles, Veleon, Michelmobil（3輪ニューカマー）など多数

盗難自転車事情

ベルリンでは残念ながら、ポーランドから自転車窃盗のプロが入ってきており、盗難自転車は警察に届け出ても、ドイツ警察管轄外になってしまうため手の施し用がないのが現状のようだ。警察側も窃盗自転車がポーランドの特定のインターネットのサイトで売られているところまでは突き止めているようだ。I LOCK ITのような安全面を強化するスタートアップに期待したい。